



令和4年度 国土交通省関東地方整備局との意見交換会



(一社) 栃木県建設業協会
谷黒 克守 会長

令和4年11月25日、栃木県総合文化センター特別会議室において関東地方整備局廣瀬局長ほか県内直轄事務所長を含む役職者、栃木県県土整備部坂井部長ほか幹部職員、栃木県建設業協会谷黒会長ほか副会長、各支部長、総務企画・技術・広報各委員長などが参集し意見交換会が開催されました。



国土交通省 関東地方整備局
廣瀬 昌由 局長

関東地方整備局長、栃木県県土整備部長、栃木県建設業協会長による挨拶の後、関東地方整備局企画部石浜技術開発調整官の進行で、関東地方整備局の取組、建設産業行政の最近の動きについての説明がありました。栃木県建設業協会から活動状況や創立以来100周年を迎える協会が次の100年に向けて新たな飛躍を遂げるための契機とし、各種「創立100周年記念事業」を実施するとともに、令和4年11月11日に執り行った記念式典・祝賀会について説明を行いました。（入江副会長説明）



栃木県県土整備部
坂井 康一 部長

次に、国から昨年度意見要望への対応状況説明があった後、意見交換を行い、栃木県建設業協会からは次の意見要望を提出し国等の所見を伺いました。

- 議題1 防災・減災対策の推進と社会資本整備による強靱な国土づくり（増淵副会長説明）
- 議題2 週休2日制導入に伴う人件費等への対応について（竹澤副会長説明）
- 議題3 建設資材の価格高騰等への対応について（山根副会長説明）
- 自由討議 設計労務単価等の引き上げについて（菊池常任理事説明）
- 自由討議 「地域の守り手」としての地位の確立について（斎藤常任理事説明）

最後に、関東地方整備局田中副局長が熱心な意見交換に謝辞を述べ、閉会しました。